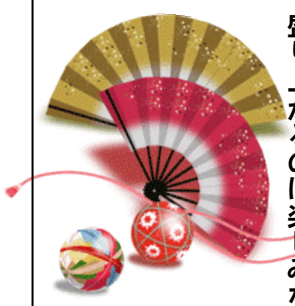
片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

2020年という節目の年

ただただ力をつけることに集中しよう！



二〇二〇年と紙に書いてみてじっと眺めてみました。アヒルが二羽並んで泳いでいるようで、なんだかかわいい数字です。愛着のわく感じがします。好きになれそうです。二〇二〇という数字は、数字的にも節目と言って良いものです。これから始まる節目の年を、どうか良い年にしたいものです。

二〇二〇年という一年はどんな年になるのだろう。まず、何と言っても東京オリンピック・パラリンピックがあります。開催期間が気になり、調べてみますと、東京オリンピックの開会式が七月二十四日、閉会式が八月九日、パラリンピックの開会式が八月二十五日で閉会式が九月六日とのこと。「ふむふむ」と開会式と閉会式の日程を見ながらオリンピック・パラリンピックに思いを馳せていたのですが、ふと思ってしまったのが「意外と短いんだな」ということです。たぶん、かなり盛り上がるのだろうから、実際はもっと短く「アッ」という間に感じるのでしょう。そんなこと想像して、今から若干寂しさを感じてしまいましたが、それはさておき、とにかく楽しみにしています。

二〇二〇年という一年のことを考えていて、オリンピックやパラリンピックで盛り上がるのは楽しみなのですが、一方で気になることもあります。気になることはいろいろあります。中でも今とにかく気になっているのはセンター試験がなくなり新しいテストになるというのに、まだはっきりとしたものが確定されていない状況であることについてです。もし、自分が高校生で、以前から入試が変わると言われ続けてきたのに、今になってもまだはっきりと確たるものが見えていないとどんな気持ちになるだろう……。モチベーションに影響したりはしないだろうか……。そんなことを考えてしまいます。

モチベーションに影響している人がいるなら、ちょっと知っておいてもらいたい、先日仕入れた業界話を書きますと、「センター試験はなくなり入試は変わるが、決して楽な方向に変わることはない」ということです。英語の民間試験が延期されたり、国語や数学の記述式が見直されましたが、「考える力」を測るという根本的なところは変わらないと見ている人が多いし、わたしもそう思っています。見直された分、語彙数が増えるなど、別の形で考える力を問おうとするのではないか。つまり、今よりも厳しくなるということです。ちょっと脅かすような書き方にはなりましたが、高二生、高一生は入試の形がどうなるかは先で考えるとして、今、直ちに受験に向けての基礎的な力を付けることに取り掛からなければならないと思います。

気になることは高校生ばかりではなく、中学生についてもあります。たまに子供たちが学校のことを話しているのを耳にするのですが、「まわりには勉強しない子が多い」という話を聞くととても気になります。そこから塾生の勉強に対するモチベーションが下がりはしないかと……。わたしがいつも塾で見ている中学生のみんなは、一生懸命に頑張っているので安心はしているのですが、塾だけではなく地域全体のことを考えると、ついつい気になってしまいます。

中学生のみんなが大学進学を目指すものとして書きますと、中学のことが出来ていないと高校で習うことは理解できないことが多いです。中学のことが今後の勉強の基礎となります。その基礎をおろそかにすると、あとの勉強が続きません。もし本当に、まわりに勉強をあまりしない人が多いとしても、流されず、しっかりと中学で学ぶことを身につけるようにしてください。

今という時代、社会の変化が激しくて、数年前の価値観が今は合わなくなってしまったというようなことが増えてきているように思います。たとえば、就職先を選ぶのに企業の規模が主たる判断材料だった時代がついこの間までだったと思います。いや、まだまだ今もそうなのでしょうが……。しかし、テクノロジーの進化の強烈な速さで、あっという間にその価値観が変わり始めているように感じています。規模より他の要素が大切になってきていると思います。

「答えのない時代にどう生きるか」。最近、よく聞く言葉です。何年か前までなら、「これが正解だ」というものがあったのですが、最近は、「確かにそれで正解かもしれないけど、こっちも正解かもしれないよ」という感じで、正解と思えるものの選択肢が増えてきているように思います。中高生の話からはそれてしまいますが、ちょっと前までの世界は、何をするにも成果としての数字（利益、ノルマ、成績、偏差値、等々）が何よりも求められることが多かったと思います。しかし、今は、数字を求める前に、「それは持続的に可能ですか？」「環境に害はないですか？」「社会に迷惑はかかっていませんか？」「きちんとルールを守ってやっていますか？」「なれ合いになってはいませんか？」ということが重視される世の中に変わってきているように思います。単純に一つの目標・正解を目指して突き進めば良かったのは過去のことで、今は、様々なことを考えながら、継続的に自分で「正解」を考え続けなければならない世の中に変わってきているように、わたしは感じています。

今後ますます「正解」の見えない時代になっていくと思います。「正解が見えないんだったら、好き勝手にやってもいいんじゃないの？」と思う人がいるかいないかは知りませんが、いたとして書きますと、「正解が見えなくてわからないなら、自分なりに正解を見つけられるだけの力をつけておかないと、正解だか不正解だかわからないまま人生を送ってしまうかもしれない」と言っておきます。

では、「力をつけるには？」と考えた時、まずは今、目の前にある勉強、すなわち、学校で習っていることをしっかり身につけて自分のものにしておくこと。そこからそれを自分の力に変えていくやり方が、今のところ最も良い「力のつけ方」ではないかと思います。

今、高三生はセンター試験に向かって一生懸命に頑張っています。誰もが本当に一生懸命です。おそらく、辛く、苦しい思いで頑張っていると思います。そんな彼らの姿を見ながら、「力をつけてるな」と感じています。学力だけではなく、将来に生きる「力」を。

時代に翻弄されることもあるかもしれませんが、自分の今やるべきことに誠実に向かっていくことが、今後、ますます大事になっていくように思えてなりません。

全統共通テスト高2模試
1月25日（土）実施

申込締切日　1月16日（木）
受験料　5，500円
※試験会場はいずれも坂本教室となります。
受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、
1月15日までに受験料を添えて申込んでください。

全統高1高2記述模試
2月1日（土）実施

申込締切日　1月23日（木）
受験料　5，500円
※試験会場はいずれも坂本教室となります。
受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、
1月23日までに受験料を添えて申込んでください。
締切後の変更・キャンセルはできません。

受講生募集中！

小6生対象

小６生の皆さん、毎週土曜日、小６生を対象に新中１準備講座が開講しています。この講座では、中学校で習う内容を先取りするだけでなく将来伸びる為に必要となる土台作り、学習習慣づくりもサポート。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を楽しみながら身につけていきましょう。計算王決定戦、クイズ王決定戦へのエントリーもお待ちしております。

片桐英数塾からのお知らせ

年末年始のお休みは、
12月31日(火)～1月3日(金)です。
※12月30日は高3年納め学習会を行います。
通常授業はお休みですが、午後6時まで自習は可能です。
3日以降の1月のお休みは、
1月5日(日),12日(日),19日(日),26日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

2020年もよろしくお願いいたします。

「暴風警報」「特別警報」発令時、その他地震、風水害、雪害等の緊急事態が発生し、授業に支障があると判断した場合は、すべての授業が休講となります。その際は当塾ホームページで可能な限りお知らせいたします。

HP ｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com

英語

中学生になると、いよいよ本格的な英語が始まります。話すためには書けること、聞き取るためには読めることが大切だと考えています。コツコツと進んでいくのが語学学習の基本です。その基本を楽しみながら身に付けていきましょう。

算数・数学

クイズやパズルなども利用して「考える」ことを楽しみながら学習していきます。中学数学においても重要な「割合」「速さ」「図形」に関する問題など、小学校で習っている算数を総復習！さらなる計算力の向上も目指しながら確かな力をつけていきます！中１で学習する単元の先取り学習も行います。

教　科：英語、算数・数学、国語
月　謝：７，７００円（税込）
開講日：土曜日１６時半～１８時半
（ｸﾗﾌﾞ活動などで都合がつかない場合はご相談ください）

国語

「文を読む力」「文を書く力」は、どの教科にも必要な大切な力です。国語の力を伸ばすことは、簡単に短期間で出来ることではありません。本を読んだり、作文を書いたりするなど、普段から意識して毎日の学習に取り入れましょう。この講座では、主に、文章を読んで考える記述問題に取り組み、読解力をつけていきます。

塾スタッフ募集！！

☆求める人材　子供と接することが好きな方
☆仕事内容　キッズコースの教務補助など
（勤務時間については相談に応じます。）
※面接にて決定致しますので、まずは坂本教室までご連絡ください。

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.